

視点を、変える。解決を、超える。

2024年問題を共に超える

積込時間前倒し編

OKamura

課題

働き方改革の影響 ----- 03-05

運送会社の労働時間に合わせるために ----- 06

集荷・積込時間 前倒しの課題 ----- 07

オカムラの視点 ----- 08

ロータリーラックHとは ----- 09

ロータリーラックHで できること ----- 10-12

ロータリーラックHを導入するメリット ----- 13

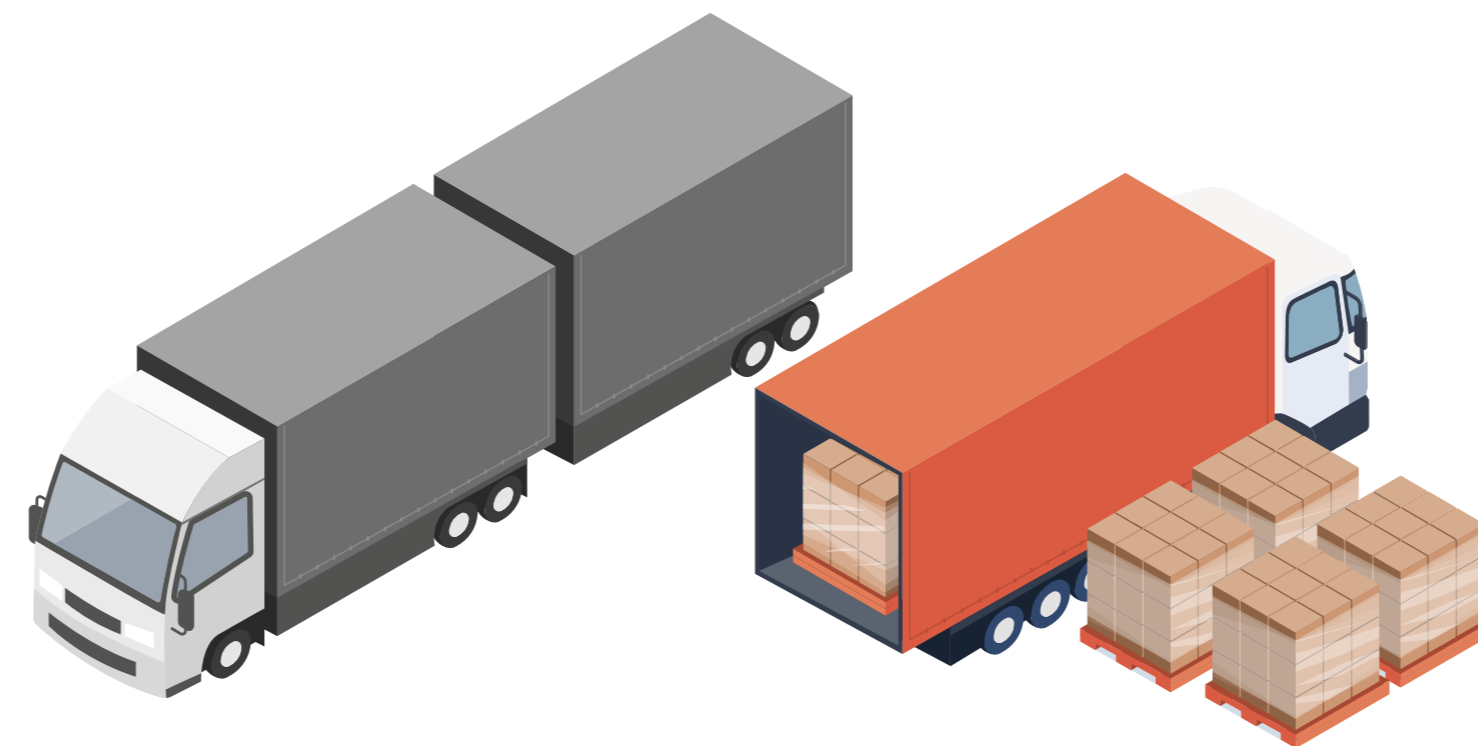
オカムラのピース・ケース品ソリューション ----- 14

物流システムショールーム[ルクス]の紹介 ----- 15

ソリューション

働き方改革の影響

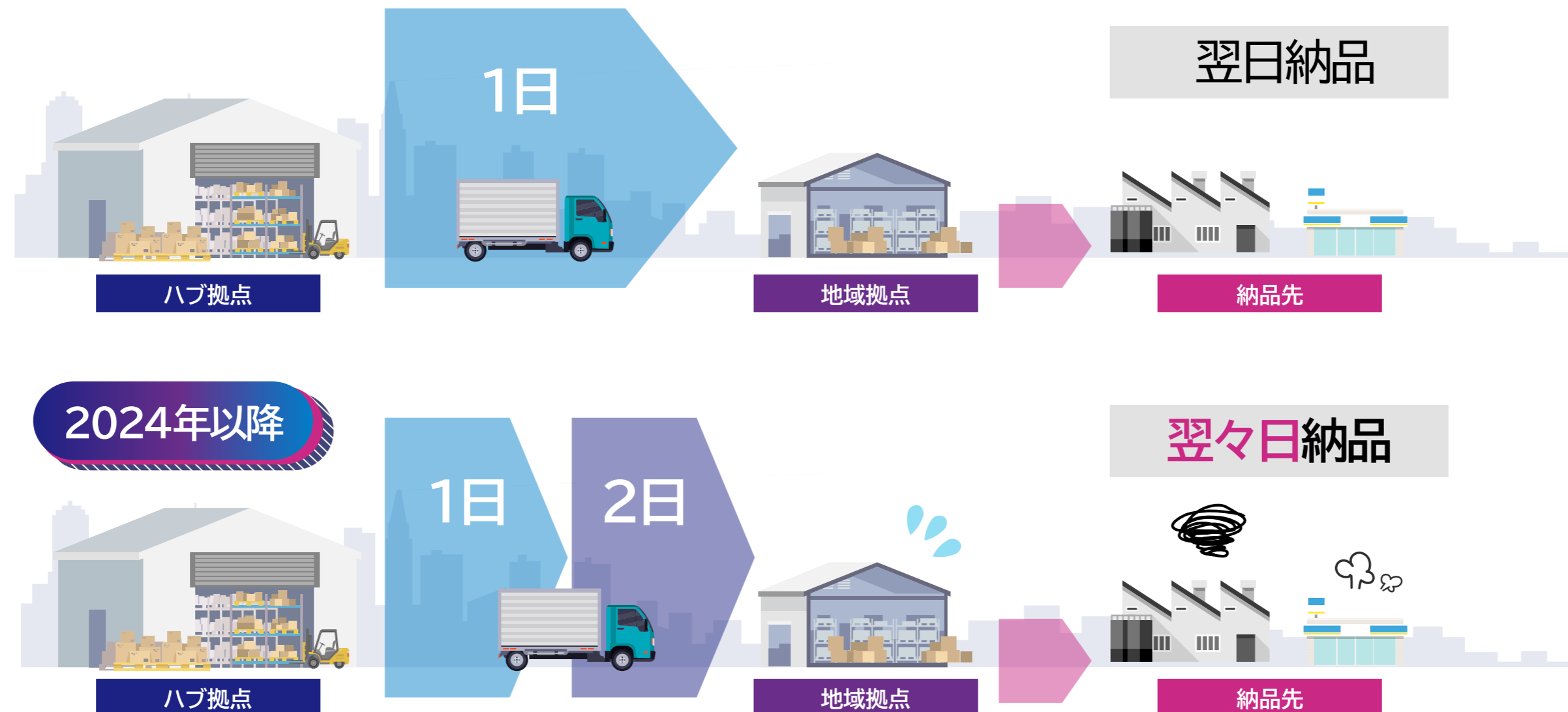
運送事業者の労働時間が制限されるため
荷主企業の輸配送の
距離と物量、業務時間の使い方に影響が出る。



働き方改革の影響

2024年4月から

移動できる
距離・物量が減る。



働き方改革の影響

2024年4月から

運送会社の労働時間に合わせるために
倉庫内での作業時間の見直しが必要。



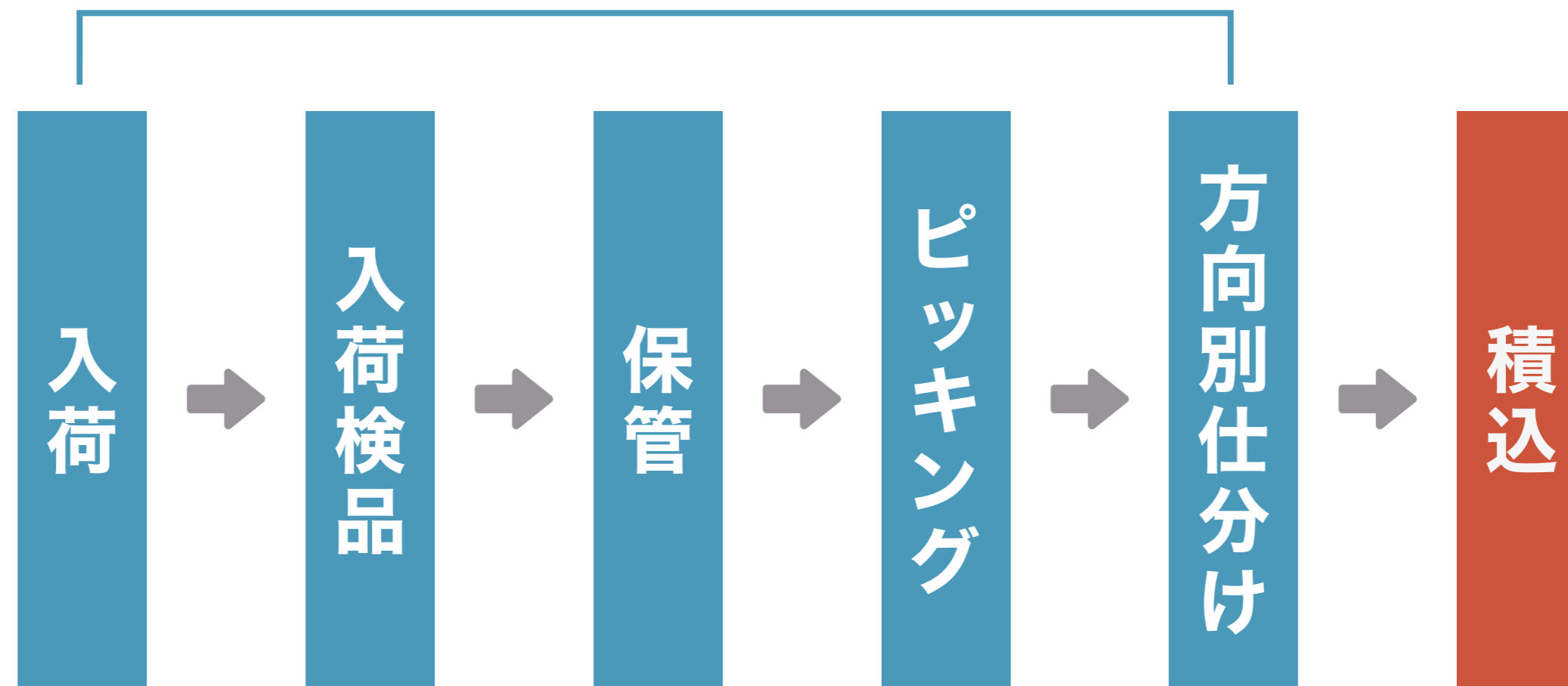
運送会社の労働時間に合わせるために

集荷や積込など荷主企業が行う作業の**前倒し**が必要。

今まで

10:00 ~ 18:00

19:00 ~



2024年4月から

10:00 ~ 16:00

17:00 ~

集荷・積込時間 前倒しの課題

- 人手不足
- 何年も前の運用方法を続けている
- 多頻度小口化による仕分け作業の増加

各エリアからピックアップした商品を
客先別・方面別などに仕分けして梱包する際に
あちこち探して作業を行っていませんか？

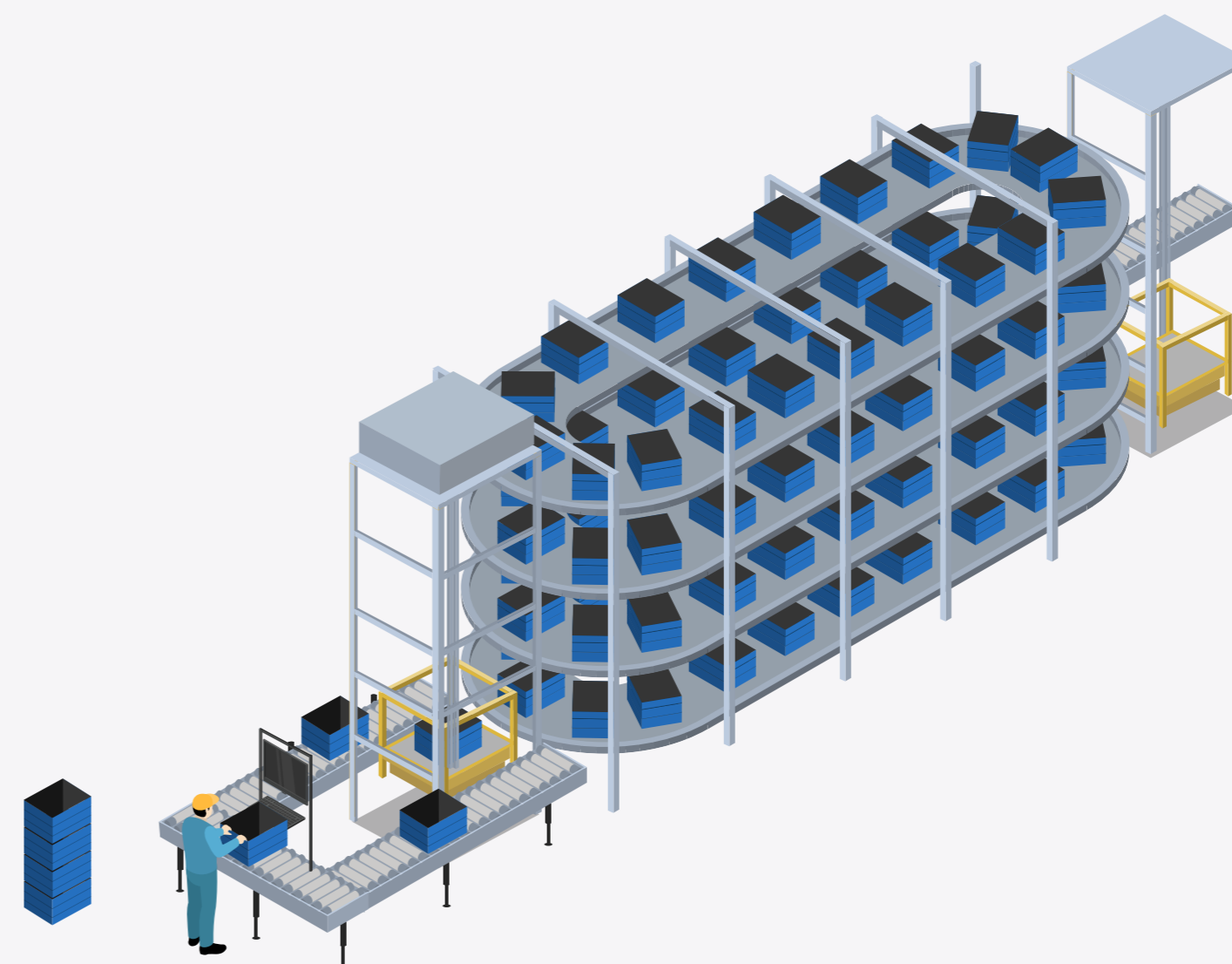


オカムラの視点

人海戦術から



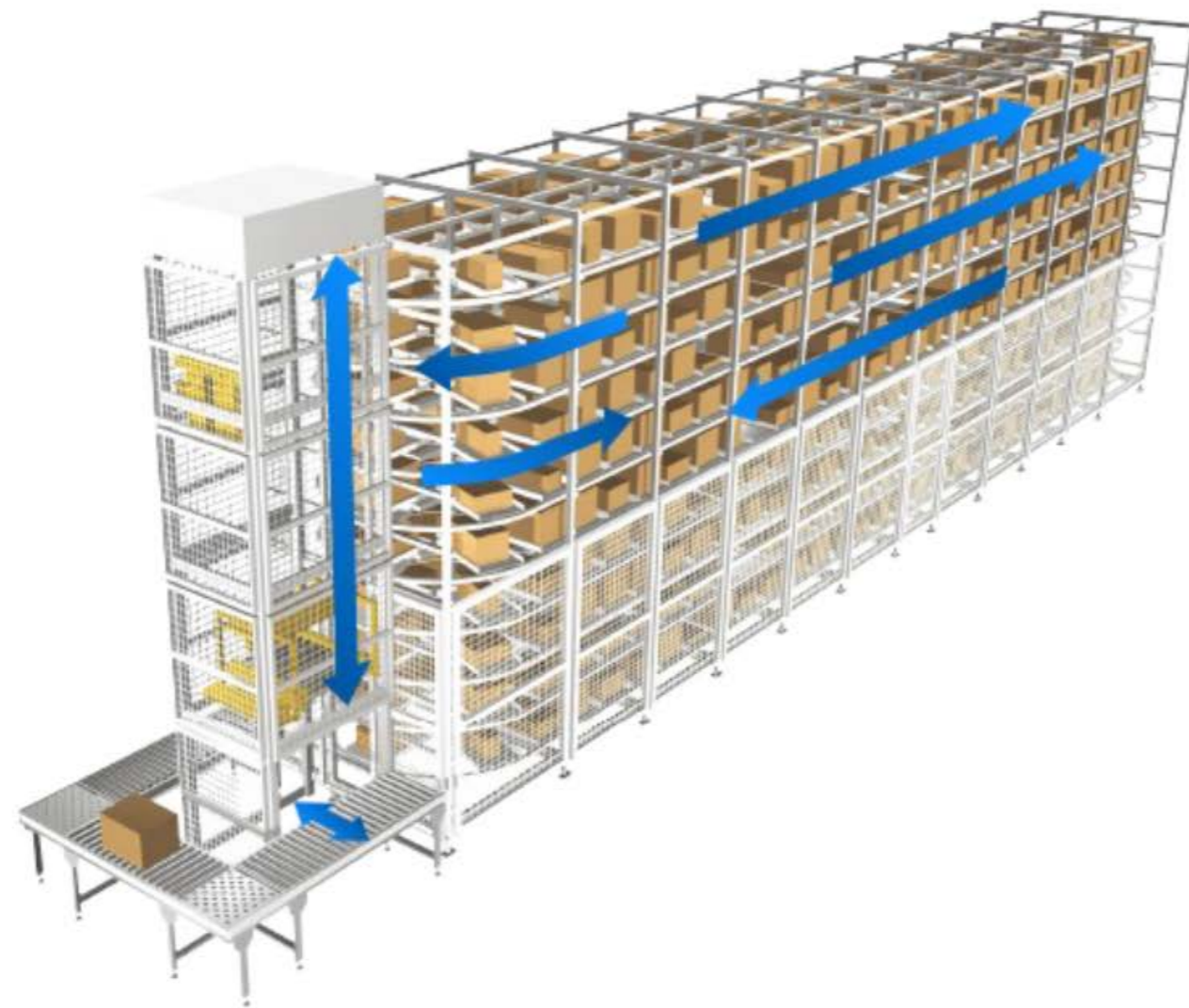
自動化へ



Rotary Rack H

ロータリーラックHとは

Rotary Rack H



仕分け作業を効率化する際に、既存のスペースを増やすことなく、作業を簡素化し、少ない作業で運用するソリューションとしてロータリーラックHをご提案。

ロータリーラックHは高速な入出庫を可能にする「AR:オートリトリーバー」と多段式独立水平回転棚を搭載しており、効率的な一時保管や仕分け作業を実現。

また、お客様のさまざまな条件にあわせた設置・運用が可能となっており、導入後も成長・変化にあわせてフレキシブルに対応可能。

ロータリーラックHで できること 01

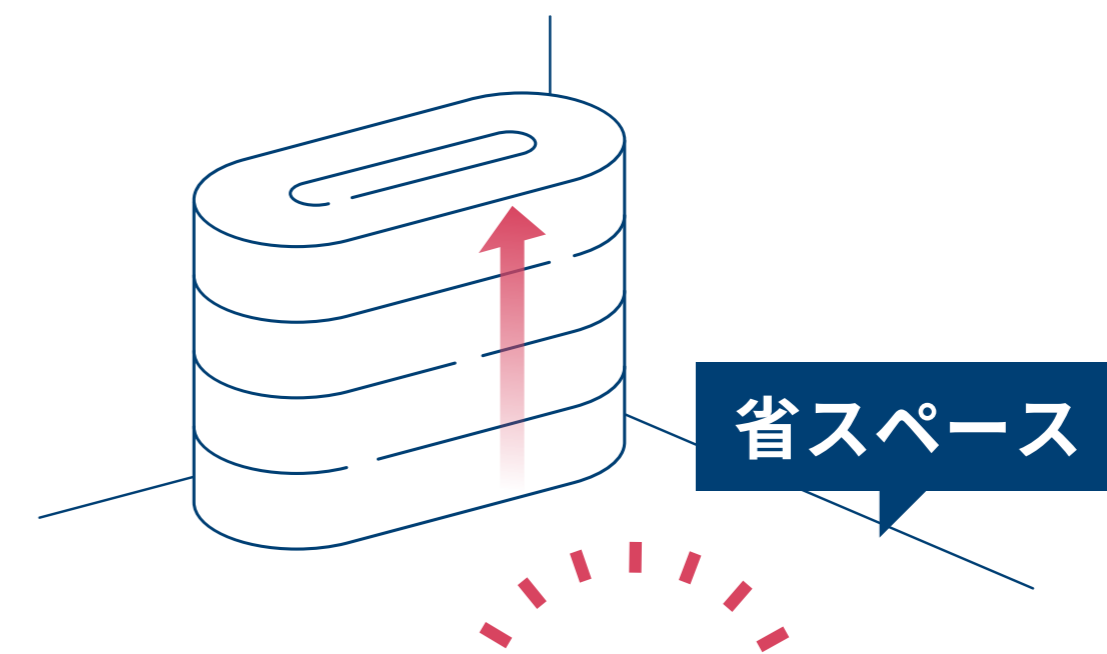
仕分け作業の課題

大量の在庫の仕分け作業に
現状よりも多くのスペースが必要になっていく。



ロータリーラックHなら解決!

ロータリーラックHでは高密度の保管が可能。
上部空間を活用した高層化で平置き棚に比べ、
スペース効率が30%以上UP。



ロータリーラックHで できること 02

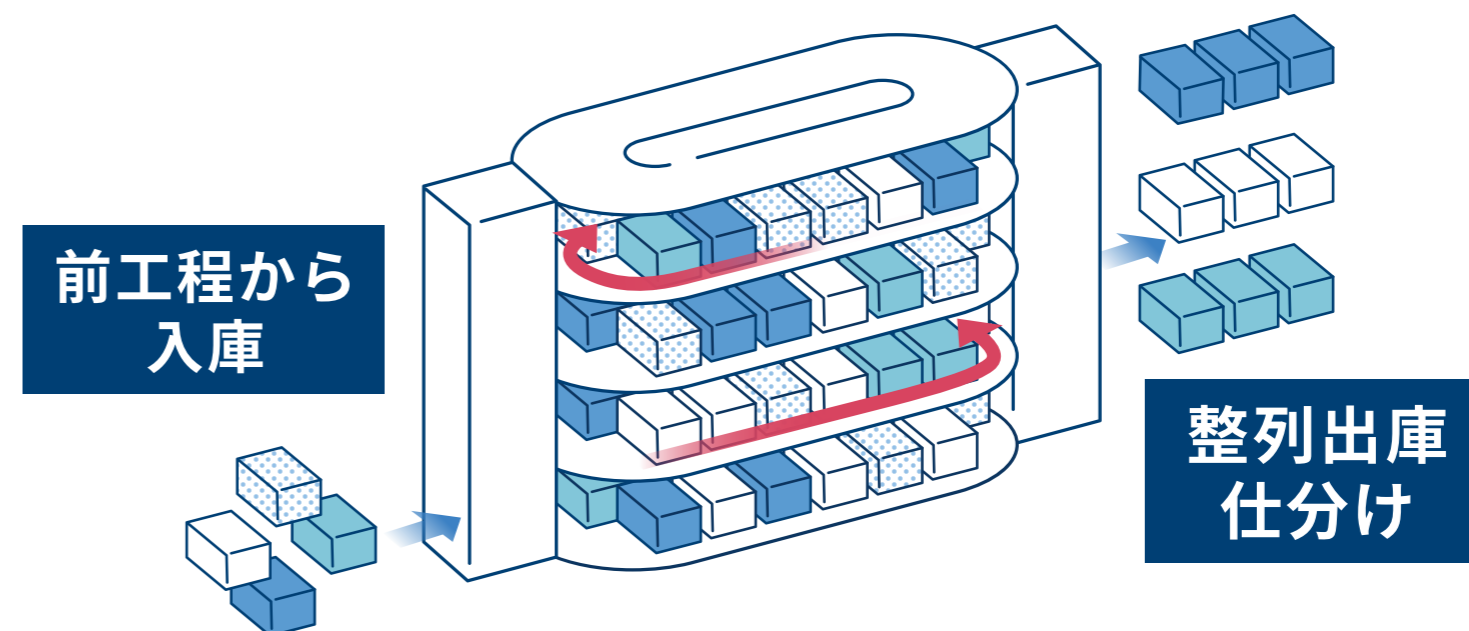
仕分け作業の課題

多頻度小口化により、
仕分け作業に現状よりも多くの時間が必要に。



ロータリーラックHなら解決!

ロータリーラックHでは梱包別、オーダー別、
店舗別、方面別などの仕分け作業を自動化。
高速での入出庫作業を可能に。



ロータリーラックHで できること 03

仕分け作業の課題

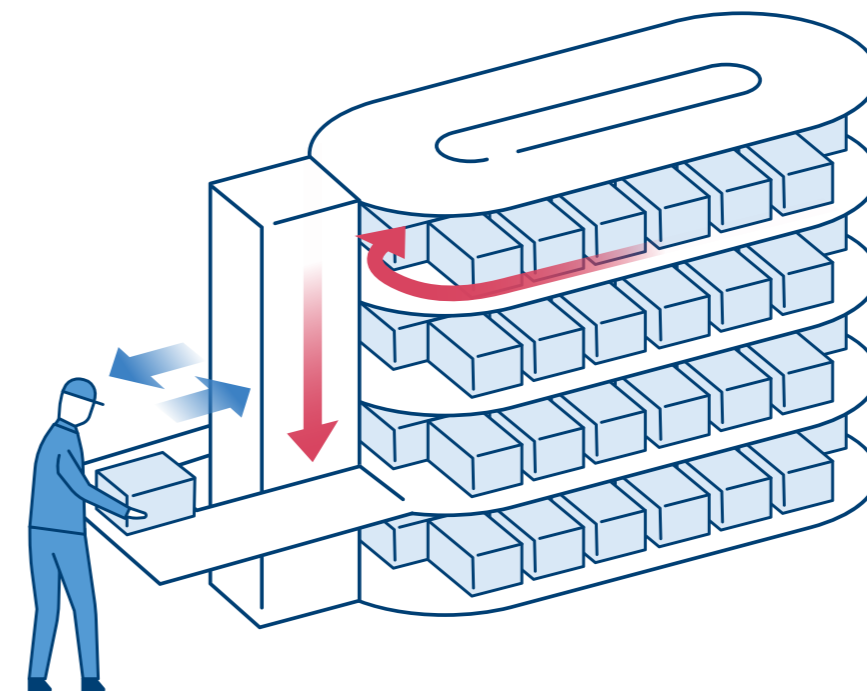
在庫が増えることにより、
入在庫・仕分け作業の作業量と移動量が増加してしまう。



ロータリーラックHなら解決!

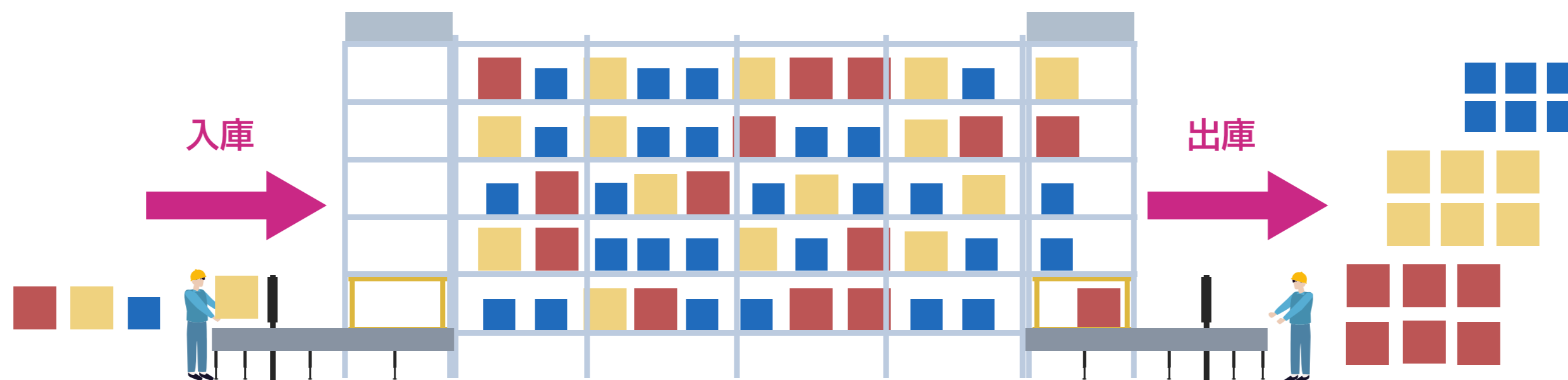
ロータリーラックHは
作業者が歩き回ることなく定点でピッキング・
補充ができるGoods-To-Personを実現します。

シンプルなオペレーションと負担のない姿勢で、
作業効率が大幅に向上し、
人にやさしく省力化に貢献します。



ロータリーラックHを導入するメリット

- 既存のスペースを拡張せずに仕分け作業を簡素化 / 省力化が可能。
- 「一時待機」「整列」「高速出庫」機能を利用して商品をまとめて梱包し、ジャストインタイムでの出庫が可能。
- 運送業者に寄り添った効率的な運用が可能だけでなく、顧客へのサービス向上を実現。



オカムラのピース・ケース品ソリューション

ロータリーラックH



保管から仕分けまで
多目的に活用できる
高速入出庫タイプの自動倉庫システム

[詳しくはこちら](#)



バケットスタッカー



定型バケット(コンテナ)用
スタッカークレーン式の
高速立体自動倉庫

[詳しくはこちら](#)



オートストア



高密度に収納された
コンテナをロボットが入出庫を行う
人にやさしい
ロボットストレージシステム

[詳しくはこちら](#)



物流システムショールーム[ルクス]の紹介

Logistics (物流) × UX (ユーザー体験)

物流システムショールーム「LUX(ルクス)」は
実際に動く製品を体感・体験して、
新たなソリューションを発見していく**創造的体験型のショールーム**。



機種選定の参考にしたい

作業性や能力を検証したい

製品規模を確認したい

運用イメージを掴みたい

ショールームは完全予約制となっております。
見学をご希望の際は、担当者または下記営業窓口までお問い合わせください。

定例見学会も開催中

初めての方も
ご見学可能！



開催日やご予約については、下記URLまたはQRからご確認いただけます。

ご予約フォーム <https://www.okamura.co.jp/company/showroom/lux/>



関連ページ



物流システム事業サイト

サービス、製品の詳細など最新の情報はこちらからご確認ください。
<https://www.okamura.co.jp/mhs/>



お問い合わせフォーム

マテハン・ロボット等の導入やお見積の相談など、どうぞお気軽にお問い合わせください。
<https://www.okamura.co.jp/inquiry/mhs/>

okamura

物流システム事業本部 マーケティング部
<https://www.okamura.co.jp/>
株式会社オカムラ2024年3月発行